



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6090 URL <http://humanmetabolome.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅野 隆二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 村上 秀明 (TEL) 03-3551-2180
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	353	6.0	△224	—	△209	—	△212	—
26年3月期第3四半期	333	—	△113	—	△101	—	△103	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △209百万円(—%) 26年3月期第3四半期 △101百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△40.47	—
26年3月期第3四半期	△26.53	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しているものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、平成25年10月16日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,610	1,390	86.3
26年3月期	1,759	1,548	88.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 1,390百万円 26年3月期 1,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	780	27.8	△30	—	41	587.6	31	—	5.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	5,299,300株	26年3月期	5,173,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	一株	26年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	5,260,091株	26年3月期3Q	3,910,398株

(注) 当社は、平成25年10月16日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は決算発表後、平成27年2月26日（木）開催予定の個人投資家向け説明会の配布資料を説明会開催後速やかに当社ウェブページ(<http://humanmetabolome.com/ir/library>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
5. 補足情報	
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続いたものの、消費者マインドの低下や円安の進行に伴う輸入原材料や製品価格の上昇が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移し、海外景気の下振れなども国内経済を下押しする懸念材料となっています。

当社が属するライフサイエンス業界においては、遺伝子解析分野での事業提携や買収が行われ、個別化医療や予防医療の実現に向けた取り組みが活発になっております。また、労働安全衛生法の一部改正によるストレスチェック義務化に向け、法人向けのストレス診断支援サービスが増加する等、メンタルヘルス対策への関心が高まっています。

このような状況の中、当社グループはセミナーやキャンペーンを中心に積極的な販促活動を継続的に展開した他、大うつ病性障害及び肝疾患のバイオマーカーを活用した臨床検査法の開発を進めるとともに、営業体制や経営管理体制の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は353,353千円（前年同期比6.0%増）、営業損失は224,319千円（前年同期は113,801千円の営業損失）、経常損失は209,525千円（前年同期は101,691千円の経常損失）、四半期純損失は212,898千円（前年同期は103,767千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの状況を示すと、次のとおりであります。

① メタボローム解析事業

営業担当者の増員や研究員による支援活動を効果的に活用する等の営業体制強化に取り組んだ他、セミナー等を88回開催し医薬分野での販促に注力しました。この結果、売上高は272,166千円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は91,500千円（前年同期比31.6%減）となりました。

なお、当社グループのメタボローム解析事業は、季節的な要因として多くの顧客の年度末にあたる当社第4四半期連結会計期間に売上高、利益ともに大きくなる傾向にあります。

② バイオマーカー事業

大うつ病性障害のバイオマーカー開発においては、体外診断用医薬品の実用化に向けた開発が概ね計画どおり進捗し、臨床検査試薬の仕様書をまとめました。また、独立行政法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）からの助成金を活用した肝疾患のバイオマーカー開発への取り組みを継続しました。この結果、売上高は7,530千円（前年同期比19.7%減）、セグメント損失は63,134千円（前年同期は38,390千円のセグメント損失）となりました。

③ メタボロミクスキット事業

大学向けにメタボロミクスキットを3システム販売した他、試薬や限外ろ過フィルターの販売が堅調に推移した結果、売上高は38,774千円（前年同期比83.2%増）、セグメント利益は12,831千円（前年同期は1,493千円のセグメント損失）となりました。

④ 人材派遣事業

大学向けに研究者、技術者等を派遣し、売上高は34,882千円（前年同期比4.3%減）、セグメント利益は555千円（前年同期比76.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,451,365千円となり、前連結会計年度末に比べ205,374千円減少しました。これは、現金及び預金が50,313千円増加したものの、有価証券が199,785千円、売掛金が74,772千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は159,435千円となり、前連結会計年度末に比べ56,846千円増加しました。これは、工具、器具及び備品が75,286千円、リース資産が30,581千円増加し、有形固定資産の減価償却累計額が44,329千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は163,749千円となり、前連結会計年度末に比べ17,794千円増加しました。これは、短期借入金が20,000千円、1年内返済予定の長期借入金が30,000千円減少したものの、その他に含め表示している前受金等が増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は56,707千円となり、前連結会計年度末に比べ8,528千円減少しました。これは、長期借入金が11,360千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,390,343千円となり、前連結会計年度末に比べ157,794千円減少しました。これは、新株予約権の行使により資本金が26,028千円、資本剰余金が25,963千円増加したものの、四半期純損失212,898千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループのメタボローム解析事業におきましては、例年第4四半期に売上高の計上が集中する傾向にあります。当期においては、第3四半期連結会計期間末における受注残高の増加率が、同累計期間における受注高の増加率を上回っており、例年よりも売上高の計上が第4四半期連結会計期間に集中することが見込まれております。

また、バイオマーカー事業においては、大うつ病性障害のバイオマーカーに係る臨床検査試薬の仕様を取りまとめたことから、将来の対外診断用医薬品の開発に向けた提携交渉を進めております。

通期の連結業績予想につきましては、上述のとおり、受注及び受注残高並びに提携交渉の状況等を勘案し、平成26年6月12日公表のとおりといたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	909,366	959,679
売掛金	122,259	47,487
有価証券	600,019	400,234
商品	476	5,576
仕掛品	65	8,418
原材料及び貯蔵品	9,250	6,790
その他	15,428	23,182
貸倒引当金	△126	△4
流動資産合計	1,656,739	1,451,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,990	17,688
工具、器具及び備品	148,525	223,811
リース資産	90,986	121,567
減価償却累計額	△170,358	△214,688
有形固定資産合計	84,144	148,379
無形固定資産	6,602	5,403
投資その他の資産	11,842	5,652
固定資産合計	102,589	159,435
資産合計	1,759,329	1,610,800
負債の部		
流動負債		
買掛金	4	15
短期借入金	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	47,040	17,040
リース債務	14,337	19,413
未払法人税等	9,622	363
その他	54,951	126,917
流動負債合計	145,955	163,749
固定負債		
長期借入金	31,460	20,100
リース債務	23,243	21,282
繰延税金負債	608	1,253
資産除去債務	9,518	11,750
その他	404	2,321
固定負債合計	65,235	56,707
負債合計	211,191	220,457
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,216,407	1,242,435
資本剰余金	1,205,188	1,231,152
利益剰余金	△880,475	△1,093,374
株主資本合計	1,541,120	1,380,213
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	7,017	10,130
その他の包括利益累計額合計	7,017	10,130
純資産合計	1,548,137	1,390,343
負債純資産合計	1,759,329	1,610,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	333,484	353,353
売上原価	131,501	155,730
売上総利益	201,982	197,622
販売費及び一般管理費	315,783	421,941
営業損失(△)	△113,801	△224,319
営業外収益		
受取利息及び配当金	16	558
補助金収入	25,816	6,690
移転補償金	—	8,471
その他	1,284	716
営業外収益合計	27,117	16,437
営業外費用		
支払利息	2,266	1,360
株式交付費	12,741	282
営業外費用合計	15,007	1,642
経常損失(△)	△101,691	△209,525
税金等調整前四半期純損失(△)	△101,691	△209,525
法人税、住民税及び事業税	2,225	2,728
法人税等調整額	△149	644
法人税等合計	2,076	3,373
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△103,767	△212,898
四半期純損失(△)	△103,767	△212,898

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△103,767	△212,898
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,310	3,112
その他の包括利益合計	2,310	3,112
四半期包括利益	△101,456	△209,785
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△101,456	△209,785
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	メタボローム 解析事業	バイオマーカー 事業	メタボロミクス キット事業	人材派遣事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	266,487	9,375	21,169	36,452	333,484
セグメント間の内部売上高 又は振替高	259	—	—	—	259
計	266,747	9,375	21,169	36,452	333,744
セグメント利益又は損失(△)	133,729	△38,390	△1,493	2,364	96,209

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	金額
報告セグメント計	333,744
セグメント間取引消去	△259
四半期連結損益計算書の売上高	333,484

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	96,209
セグメント間取引消去	△1
全社費用(注)	△210,008
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△113,801

(注) セグメント利益の全社費用△210,008千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	メタボローム 解析事業	バイオマーカー 事業	メタボロミクス キット事業	人材派遣事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	272,166	7,530	38,774	34,882	353,353
セグメント間の内部売上高 又は振替高	279	—	128	—	407
計	272,445	7,530	38,903	34,882	353,760
セグメント利益又は損失 (△)	91,500	△63,134	12,831	555	41,753

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	金額
報告セグメント計	353,760
セグメント間取引消去	△407
四半期連結損益計算書の売上高	353,353

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	41,753
セグメント間取引消去	6
全社費用(注)	△266,078
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△224,319

(注) セグメント利益の全社費用△266,078千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
メタボロミクスキット事業	10,407	171.0
合計	10,407	171.0

- (注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額には、メタボロミクスキット事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。
 3. メタボローム解析事業、バイオマーカー事業及び人材派遣事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため、記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
メタボロミクスキット事業	16,660	142.4
合計	16,660	142.4

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額には、メタボロミクスキット事業のうち限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。
 3. メタボローム解析事業、バイオマーカー事業及び人材派遣事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため、記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
メタボローム解析事業	452,540	114.0	232,891	132.8
バイオマーカー事業	—	—	2,469	15.8
メタボロミクスキット事業	31,880	124.4	7,052	108.6
合計	484,420	108.2	242,413	122.7

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
 2. 人材派遣事業については、業務の性質上受注として把握することが困難であるため、記載しておりません。

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
メタボローム解析事業	272,166	102.1
バイオマーカー事業	7,530	80.3
メタボロミクスキット事業	38,774	183.2
人材派遣事業	34,882	95.7
合計	353,353	106.0

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。